

平成 30 年(2018 年) 3 月 23 日

平成 29 年度 後期授業評価 (1 年)

伊那北高等学校長

2 月 14 日(水)に実施しました平成 29 年度後期授業評価における授業に関する意見・要望(概要)についての記述は次のとおりです。これらの意見を次年度の授業改善に活用してまいります。なお、個人情報に関わる記述等については記載していません。

【国語】

・もう少しゆっくり話してほしい。 ・適切な大きさの声で授業をしてほしい。 ・字が汚く板書が見にくい。 ・板書の字をもう少し大きくしてほしい。 ・流れ字だと読み取れない時があるので改善してほしい。 ・指名に偏りがある。 ・もう少しペア学習を少なくしてもらいたい。 ・楽しくわかりやすいのでありがたい。 ・電子黒板やタブレットを使った授業がわかりやすい。 ・小テストやるときは予告をしてほしい。 ・パワーポイントで解説しながらの授業はとても分かりやすかったので、時々パワーポイントを使用してほしい。 ・授業の進め方は古文は遅く、漢文は速いといった感じ。より分かりやすく説明してもらいたい。 ・漢文の書き下し文や訳も口で言うだけではなく黒板に書いてほしい。 ・古文を読むとき少し速く聞き取れない時があるので気を付けてほしい。 ・現代語訳を強調してほしい。

【社会】

・板書は丁寧でとても見やすいがもう少し速く書いてほしい。 ・黒板の文字が小さくて後ろの席からとても見にくい。 ・声が小さい時何を言っているかわからない。語尾消さないでほしい。 ・雑談がいきなり始まって長い。 ・生徒によって呼び方を変えるのは良くないと思う。 ・もう少し詳しく物事を説明してほしい。 ・板書を丸写しするだけの授業で飽きてしまい内容も深く理解できず興味がわからない。 ・授業を計画的に進めてほしい。 ・ワークを教科書に対応したものにしてほしい。 ・もう少し教科書等を参考にしながら授業を進めてほしい。 ・重要語句は全部空欄にしてほしい。

【数学】

・せかせかしすぎないでほしい。 ・大事なことは口で言うだけではなく板書してほしい。 ・理数科との区別をしてほしい。 ・「クリアー数学」の解答が欲しい。解き方がわからないとき困っている。 ・「クリアー数学」の解答・解法をもらいたい。 ・4STEPの細かい解答・解説が欲しいです。 ・次の日に数学がある場合一日で章末問題をやり切ることが難しい。 ・完成ノートの詳しい答えを配ってくれるのがとてもありがたい。 ・受験に対応したレベルである青チャートにしてほしい。

【理科】

・板書してあることが先生にはわかっているが生徒が理解できていないことがあるから、わかりやすい言葉を使って書いてほしい。 ・板書をもう少しゆっくり書いてほしい。 ・字や図を丁寧に書いてほしい。 ・プロジェクターに書く文字をすぐに消されてしまうので写しきれない。 ・板書の際は、より重要なものまたは教科書の太文字は何色で、などというように役割をきっちりと決めてほしい。 ・もう少し大きな声でゆっくりしゃべってほしい。 ・計算問題は途中式も書きもう少し時間をかけて教えてほしい。 ・授業の進度を他のクラスと揃えてほしい。 ・よくわからない雑談をやめてほしい。 ・最近はプリントを使った授業が多いが、個人的にはノートが良い。 ・問題演習の答えの解説等で、わかっている前提で話すのをやめてほしい。 ・問題を解くときに遅い人だけでなく、早い人にも合わせられたほうが良い。

【実技系教科】

・器具が古くて使いにくいので新しくするか修理してほしい。 ・補習をしなくていいように授業を進めてほしい。 ・成績はテストの点数だけではなく、授業態度なども見てつけてほしい。 ・授業の内容が良いと思うが、授業時間内で終わるような教材にしてほしい。持ち帰りが前提なのは少しおかしい。

【英語】

・板書が多いのでもう少し要点をまとめてもらいたい。 ・電子黒板を使う意味が分からない。必要ないと思うのでわざわざ使わなくて良いと思う。 ・日本語訳、解説等は丁寧にしてほしい。 ・全体で本文を読む時間をとってほしい。 ・英語表現で習っていないところの文法の説明がわかりにくい。 ・重要文法をもっとしっかりより詳しく確認してもらいたい。 ・プリントの答え合わせのやり方を変えてほしい。 ・みんなが平等になるように発言数を考慮してほしい。 ・自由に学習する時間は集中して取り組む環境をつくってほしい。 ・センターに対応した単語帳を配ってほしい。 ・「予習サブノート」の答えを最初からもらいたい。 ・ワークブックの種類を増やしてほしい。 ・課題を少なくしてほしい。 ・授業は一定のスピードで計画的に進めてほしい。 ・次の授業までに予習する範囲を明確にしてほしい。 ・毎授業その単元に関連した動画や画像を用意してもらえれば理解や関心が深まっている。

平成 29 年度 後期授業評価（2年）

2月14日（水）に実施しました平成29年度後期授業評価における授業に関する意見・要望についての記述（概要）は次のとおりです。これらの意見を次年度の授業改善に活用してまいります。なお、個人情報に関わる記述等については記載していません。

【国語】

・板書がきれいで助かっている。 ・スライドを使用した授業はわかりやすいが解説や答えが写せない時がある。 ・スクリーンや電子黒板に映しだす文字や映像が見にくい時がある。 ・提出課題を早く返してほしい。 ・テストが近い時にいきなりスピードアップはつらい。 ・一つ一つの文章を読むのに少し時間をかけすぎる気がする。 もっと多くの作品を読みたい。

【社会】

・板書はわかりやすくて良い。 ・後ろの席からも見やすい板書をしてほしい。 ・板書の字の間違いや読み間違えが多い。 ・講座ごとの平均点があまりにも違う。 講座による差をなくすようにしてほしい。 ・授業で教える内容を他の講座と統一してほしい。 ・講座によって出される宿題の量が異なるため統一してほしい。 ・配られるプリントの行間を広くしてほしい。 ・無駄な雑談が多い。 ・授業の時間を守ってほしい。 ・はっきりとしゃべるようにしてほしい。 ・基本から順を追って話してほしい。 ・もっと楽しい授業を。 ・非常にわかりやすく丁寧に素晴らしい授業。 ・授業自体がとても分かりやすい。

【数学】

・黒板の字をもう少し大きく書いてほしい。 ・生徒への指名はもう少し余裕をもってあててほしい。 ・授業始めと終わりのあいさつは先生が行ったほうが指示が通りやすいと思う。 ・授業の質がとても良い。 教え方もとても丁寧。 ・難しいが授業の内容が濃くて面白い。

【理科】

・黒板をもう少し上手に使ってほしい。 ・誤字脱字が多いのでもっと丁寧に板書してほしい。 ・板書が速すぎる。 ・板書の色の使い分けがわかりにくい。 ・重要語句は黒板に書くなどしてほしい。 ・電子黒板の字が薄くてよく見えない。 ・プリントの穴埋めが多い上に、パワーポイントもどこに答えが書いてあるか見えづらい。 ・プリントの内容が教科書とほぼ同じなので、プリントの穴埋めに時間をかけるのがもったいない。 ・授業のペースや進度は、生徒が不安を感じないようにしてほしい。 ・思考学習も大切だが、そのために急いで授業をするより思考学習の時間の分だけ丁寧に授業をしてほしい。 ・試験問題の指示で生徒が混乱するような表現がないようにしてほしい。 ・論述プリントをもっと早く配ってほしい。 ・教科書の章末問題等の答えを配ってほしい。 ・体調が悪く咳が出るときはマスクをしてほしい。 ・授業始めと終わりのあいさつは先生が行ったほうが指示が通りやすいと思う。 ・席替えしたい。 ・わかりやすくて楽しい。 ・もう少しわかりやすい授業をしてほしい。

【実技系教科】

・授業は計画的に進めてほしい。 ・慣れていない内容を扱うときはもう少しゆっくり説明してほしい。

【英語】

・解説が終わるとすぐにスライドが切り替わってしまうので、解説や答えが写せない時がある。 ・教科担任による授業の進行度をもう少し合わせてほしい。 ・授業は毎回安定したスピード、同じ雰囲気で行ってほしい。 ・授業で話す時ははっきりとわかるように話してほしい。 ・生徒に合わせた授業をしてほしい。 ・スペルミスを減らしてほしい。 ・課題は解答が欲しい。 ・授業でやった分の答えをテストの前に配ってほしい。 ・教材は新たに買うのではなく、何回もやったほうが良い。 ・詳しい解説がすごく良いので続けてほしい。

※ 記入していただいたすべての意見・要望は、各教科・個人にフィードバックして、今後の授業改善の参考にします。

伊那北高等学校
担当 松村 真一（教頭）
電話 0265-72-2221
FAX 0265-76-8969